【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成19年3月29日

【事業年度】 第44期(自 平成17年2月21日 至 平成18年2月20日)

【会社名】 株式会社マルヤ

【英訳名】 MARUYA CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 新 井 英三郎

【本店の所在の場所】 埼玉県春日部市小渕243番地

【電話番号】 048 - 761 - 0808(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 折原 昭

【最寄りの連絡場所】 埼玉県春日部市小渕243番地

【電話番号】 048 - 761 - 0808(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 折原 昭

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年5月19日に提出いたしました第44期(自 平成17年2月21日 至 平成18年2月20日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況

(コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況)

3.「会計監査」

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

6【コーポレート・ガバナンスの状況】

(コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況)

3.「会計監査」

(訂正前)

会計監査人として中央青山監査法人を選任し、期末のみならず期中にも適時監査が実施されております。

(訂正後)

会計監査人として中央青山監査法人を選任し、期末のみならず期中にも適時監査が実施されております。 当期において業務を執行した公認会計士の氏名、監査業務に係る補助者の構成は次のとおりであります。

業務を執行した公認会計士の氏名

指定社員 業務執行社員 : 安 義利 (継続監査年数9年)

指定社員 業務執行社員 : 野口 和弘

<u>継続監査年数については、7年以内であるため記載を省略しております。</u>

監査業務に係る補助者の構成

公認会計士3名、会計士補9名、その他1名